

# となりぐみ 21

## 大森西地区地域情報紙

《発行》  
地域力推進大森西地区委員会  
《編集》  
となりぐみ21編集委員会  
《事務局》  
大田区大森西特別出張所  
所在地：大森西2-16-2  
電話：3764-6321  
大森西管内人口 令和8年3月1日現在  
人口：61,577名  
世帯数 37,379世帯

【ホームページ版「となりぐみ 21」開設中!～ぜひご覧ください～】

大田区ホームページ 地域情報紙となりぐみ21

検索

### 第一回区長杯 モルツク大会

旧年九月二十一日、第一回区長杯モルツク大会が、大田区、蒲田一丁目公園で開催された。区内の老若男女二十四チームが参加し、競い合いました。



モルツクとは、フィンランドのカレリア地方の伝統的なキイッカというゲームを元に開発されたスポーツ。モルツクという木の棒を木製のピン（スキットル）に投げ、倒したスキットルの内容（点数）によって得点を加算し、先に五十点ピッタリに得点した方が勝つ。

主催（NPO法人大田区障がい者スポーツ指導者研究会）理事長の森相子さんは「まだまだモルツクを楽しむ人は少ないですが、こうした大会を機にファンが増えることを期待します。前頭葉を使うスポーツなので、障がいのある方や高齢の方にもお勧めします」と。また、鈴木晶雅区長は「年少者から高齢の方、また障がいのある方まで楽しめるスポーツなので、大田区にもっと広まってほしい」と挨拶。

ゲームは決勝戦二チーム「だるまや」、「ピョンピョンモルツク」（中学生四人）で行われ、ピョンピョンモルツクが優勝。令和八年秋に第二回が開催される予定です。

大森町自治会 平林 孝次

### 春の気分転換散歩

昨年七十歳になり健康のことを考え週末の土日に散歩を始めました。

写真は週末に散歩をして私の経験上新たに発見し撮影しました。一月の梅、三月の桜、四月の藤棚、二月はまだ寒い日が続きますが、これから初夏までの季節は散歩するには最適です。写真は昨年撮影しました。

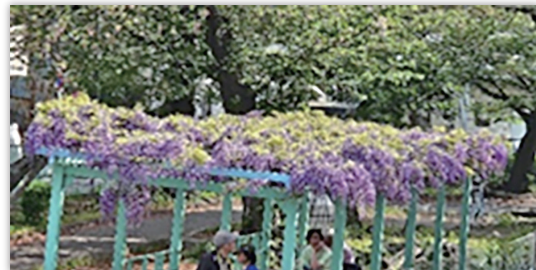
一番目は「梅屋敷公園の梅」。公園には私が数えたところでは八種類の梅の木がありました。開花満開の時期はまちまちだと思います。...



二番目の写真は「東邦医大通りの桜」は陽光と言う桜で桜の並木道のように癒やされます。



三番目は「旧呑川遊歩道の藤棚」です。散歩時間は一時間くらいで計画し観賞したい風景を一方所目的として歩き出した結果です。普段自動車・自転車等では味わえない雰囲気を楽しめます。



大森堀之内自治会 落合 一美

### 「手芸」の世界を 楽しむ

邦西町会寿会では月に一度「手芸」の会が長く続いている。今までの作品を見るとかなりレベルが高い。



指導をして下さるのは「ちえの輪工房」「どんぐりの会」その他地域包括支援センターなどで「手芸」の指導を永年努められている「後藤ちえの先生」が毎回、寿会に足を運んでくださる。



さあ、はじまりーまずは「作り方マニュアル」に従って「型紙」「材料」をチェックしながら、皆で準備が始まる。そして、いよいよ先生のポイント指導が始まる。聞き逃すまいと空気がピリッと引き締まる。そして作業開始!ここからはみんな一緒に楽しみながら完成を目指す。なんとも楽しいこの「温かい不思議な空間」に次回は参加したいと思っただ。



大森邦西町会 丸山 かよ

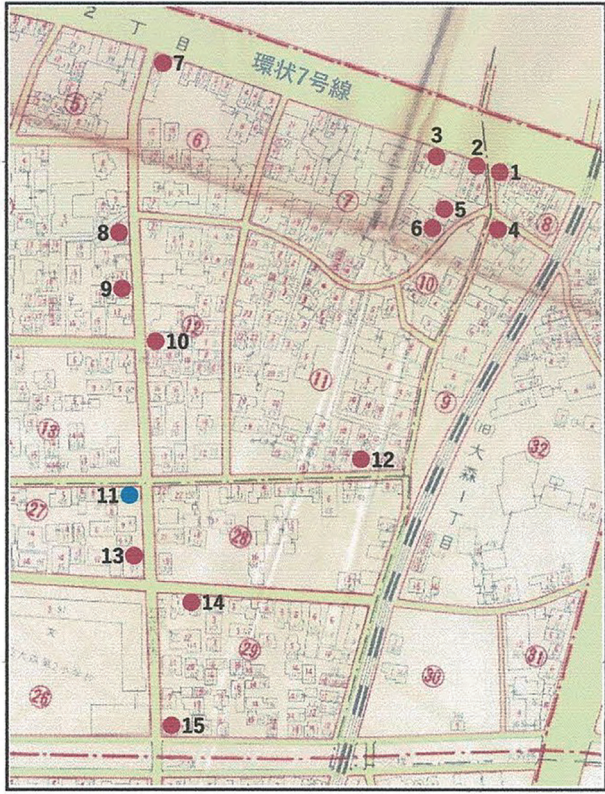
「となりぐみ21」は各ご家庭に配布しています。一部ずつお取りください。

# 大森西の昔の地図 その四

昔は大森西二丁目にもたくさんのお店があり、人々が買い物をするために、日常の用を足してしましたり、それらのお店は、今ではほとんど姿を消してしまいましたが、わずかに残っているものもあります。

左の地図(大森西二丁目の東側)に私の記憶をメインに一九六一年の商業地図に載っているお店他を加えてマークしました。

東側では商店街といえるほどのお店の集まりはありませんが、その向かう姿を思い出します。



- 1 ラーメン屋
- 2 八百屋
- 3 写真館
- 4 菓子屋
- 5 風呂屋(東京浴場)
- 6 理髪店
- 7 煙草屋
- 8 荒物屋
- 9 魚屋
- 10 パン屋
- 11 酒屋(現ファミリーマート)
- 12 和菓子屋
- 13 八百屋
- 14 豆腐屋
- 15 駄菓子屋

青字:存続

大森西住居表示新旧対照案内図 1964年 大田区役所

れなりに各種の商店が散在している、地域住民の生活を支えていました。

6の理髪店ではよく頭を刈ってもらっており、その息子とは遊び仲間でした。

8の荒物屋では、食器の買い物を頼まれて違うものを買ってしまい、母から「返してこい」とこっぴどく叱られました。

12の和菓子屋にはかわいい看板娘がいて、私の家の前を通り八中に向かう姿を思い出します。

# コロナ禍を乗り越えた 地元のお祭り

大森西谷戸の三輪神社ではコロナ感染症が流行した令和二年の大祭は町会・氏子会で実施方法を模索して行いました。近隣神社の大祭は神事のみ実施の中、三輪神社は医薬の神様でもあったので地元の方々に喜んで頂きたいとの思いで、神輿の代りに神様を真榊まさかき)に遷して袴(かみしも)を着た町会・氏子役員と神職が町内を巡行する御神霊渡御を実施しました。町内には病院等があり感染者をだしてしまふと迷惑がかかる為、詳しい方の助言により感染者ゼロで行う事ができました。

この御神霊渡御は令和二年、四年と三年間実施し、その後は令和五年に山車の巡行・露天、令和六年には大神輿巡行・演芸と段階的に再開しました。写真右側は令和二年御神霊渡御の日に三輪・鶴渡・邦西の各町会・氏子会・他、役員で撮影した写真です。コロナ禍なのでマスク着用・間隔開けて撮影しました。左側は令和七年大祭で令和二年と同じ位置で撮影しました。



結びに感染症対策に従事された方々に感謝申し上げます。



令和七年写真撮影 大森鶴渡町会 中村氏

大森三輪町会(三輪町会大祭委員会) 渡辺 亮



# 藤の花

四月初旬から下旬、場所によっては四月中旬から五月下旬にかけて藤の花の見頃を迎えます。

藤の花の種類は、紫色、ピンク、黄色、白色と色とりどりで私たちが目を楽ませてもらえます。

藤の花は、幸運をもたらすと信じられており、魔除けの効果があるとされています。

このような背景から映画化された『鬼滅の刃』に登場する鬼は、藤の花の香りを嫌い、藤の花に近づくとできません。

そのため『魔除けのお守り』として人気があります。

藤の花で有名な亀戸天神社、あしがフラワーパークなどたくさんありますが大田区にも旧呑川緑地と池上本門寺近くの昭栄院山門前に素敵な藤棚があるので見頃な藤の花を見に散策されてみては如何でしょうか？

きつと新しい発見に出会えるかも...



大森西二丁目三和会 安東 陽子

編集委員

矢島レイ子 大森東二丁目団地自治会 湯本良太郎 大森本町二丁目仲町会 信藤康俊 大森本町北町会 大森本町二丁目新地町会 花館敏雄 大森澤田東町会 西村妙子 大森沢田西町会 大森北六丁目沢田町会